

骨寺村莊園で夕日を見る会



骨寺村莊園遺跡は、平安時代に中尊寺の莊園であった景観が良好に保全されていることに価値を認められています。しかし、地元では中尊寺とつながりの深い寺があったとの伝承が残っており、莊園であったこと以上に中尊寺や浄土思想と深い関係があると信じられています。

そのひとつとして、本寺地区では春分の日と秋分の日には、慈恵塚の方向から朝日が昇り、中世に信仰を集めた山「栗駒山」の山頂に夕日が沈みます。中世莊園の里でゆっくりしながら、靈山に沈む夕日を見て、西方浄土の世界を考えてみませんか？

と き 平成22年9月23日(木) 午後3時15分～

日 程

- 15:00 受付開始
(骨寺村莊園休憩所“古曲田家”)
- 15:15 開会
- 15:20 講話
中尊寺大長寿院 菅原光中住職
- 16:20 要害橋へ移動
- 16:30 昔話 中里公民館 語り部の会
- 17:00 夕日観察会
- 17:30 古曲田家駐車場へ移動 閉会

参加お申込み

- ◆お申込み方法
下記お申込み先へFAX(別紙申込用紙ご利用下さい)、電話、メールにてお申し込みください。
- ◆お申込み締め切り
9月21日(火)
- ◆参加費 500円(お茶菓子代等)

主催:本寺地区地域づくり推進協議会

【お申込み先】骨寺村莊園休憩所“古曲田家” 事務室 (担当:佐藤 渉)

岩手県一関市巖美町字駒形 154-3

TEL・FAX(兼用) 0191-39-2930

メール honederaaws@bz03.plala.or.jp